

令和3年度 大阪府立旭高等学校 第3回学校運営協議会

日時：令和4年3月14日（月） 最終意見聴取日

委員：校長 森田 里江子

会長	森 勇太	関西大学 教授	
副会長	辰巳 千佳子	大阪市立旭陽中学校 校長	
	梅原 直人	大阪市立高殿小学校 校長	
	佐藤 章子	平成30、31年度PTA副会長、旭友会	
	上江州 弥生	令和2年度PTA会長、旭友会	
	寺前 里美	大阪府立旭高等学校PTA 副会長	

1. 送付資料

- 令和3年度 学校経営計画および学校評価（案）
- 令和3年度 学校教育自己診断（結果グラフと分析）
- 令和3年度 広報活動について
- 令和4年度 学校経営計画および学校評価（案）
- 令和4年度 使用教科書一覧表
- 令和4年度 入学生教育課程

2. 協議・提言

- 「令和3年度学校経営計画及び学校評価（案）」の「3 本年度の取り組み内容及び自己評価」について
 - 本年度の目標の達成ができており、よかったです。
 - 全体的に目標を達成できている項目が多く、高校の魅力が高まるように先生方が努力してくださっていることが表れていると思います。
 - 教員の研修に関する項目で△が見られるようですが、コロナ禍の影響があり働き方改革が叫ばれる中で実行が難しいものだと思います。今後の取り組みに期待します。
 - 「総合的な探究の時間」に向けた委員会を設置し、準備のために毎週指導法の検討をされたとのこと。マニュアルが完成せず評価が△となっていると思いますが、先行の取り組み（国際教養科2年「国際理解」の取り組み）も評価できる活動であったとのこと。準備段階として○でよいかと思います。
 - 新型コロナ関連の欠席者に対し、オンデマンドで授業配信されたということは十分評価すべき点かと思います。是非◎で。
 - 国公立大学、難関私立大学合格者が大きく伸びてきており、保護者からの注目度も高い数字になっている。

■ 「令和4年度学校経営計画及び学校評価（案）」の「1 めざす学校像」「2 中期的目標」について

- 本年度と同内容のようですが、さらに取り組みを進めていければよいと思います。
- 特に（提言は）ありません。まだコロナ禍の影響が大きい中で安定した学びの場を提供することと、評価の高い部分を困難がある中でも維持されることを期待します。
- 「めざす学校像」>「2 多文化理解教育」の「世界の国や文化や伝統を理解し尊重する態度を身に着ける」（の部分について）、社会の諸課題の解決に向けて行動できる人物を育てるためには、「文化や伝統」だけではなく、世界の国で抱える問題（世界各地の紛争、難民問題、人権問題、環境問題など）に対しても関心を持ち、適切に情報を収集し、考える力を身につける必要があると思います。HPでの校長先生のブログを拝見し、「多文化理解」という言葉にこだわらず、カンボジアの貧困問題、ファストファッションなど、生徒に刺激を与える授業に取り組んでおられたことは、とても素晴らしいと思いました。このような取り組みを増やすことにより、自立・自己実現、学力の向上にも良い影響が出てくるのではないのでしょうか。
- 生徒一人一人が社会の一員となり生きていくとの自覚を持つためにも「社会人基礎力の育成」に大いに期待している。
- 学校の充実したお取組みを今後も期待しております。

以上のご意見から、「令和4年度学校経営計画及び学校評価（案）」の「1 めざす学校像」「2 中期的目標」については、了承を得られたものとする。

■ その他のご助言、ご提言

- コロナ禍の中での運営で、なかなか思うような指導ができない現状がありますが、次世代の担い手の育成に向け、引き続きよろしく願います。
- まだコロナ禍の影響が大きかった中で、学校教育自己診断の「学校行事は子どもにとり有意義」の項目が一昨年並みに戻っていることは、先生方の努力の賜物と思います。
- 学習時間の低下が若干気になりますが、先生方の今後の声掛け、学習指導に期待します。
- （学校教育自己診断の生徒の）アンケートの家庭学習の時間ですが、半数が30分以内となっております。学びとキャリア形成が一致していない生徒が多いのでしょうか。
- 学校教育自己診断の中で、「生き方や人権を考える機会がある」と回答する生徒が多く、また「社会貢献活動にかかわることは大切だと思う」生徒も9割を越えているのは素晴らしい教育の成果であると思います。
- 旭高校には、偏差値や進路実績だけでは測れない魅力があります。学校評価には表れませんが、どうかこの雰囲気（校風）を大切にいただければと思います。
- 学校施設については多少改善されていますが、引き続き教育委員会に要望していただき、少しでも良い環境で過ごせるようお願いいたします。

（以上）